

伊平屋村
初開催！



SDGs de 地方創生 ともに考える、 持続可能な伊平屋村の未来

開催日時 | 令和3年7月29日(木) 18:30 - 21:00

開催場所 | 伊平屋村産業連携拠点センター大ホール

参加費 | 無料

持続可能な未来のまちづくりのキーワードとして、日増しに注目度が増す「SDGs (エスディー・ジェズ/持続可能な開発目標)」に、地方創生の文脈を掛け合わせた体験型シミュレーションゲーム『SDGs de 地方創生』ゲームを伊平屋村で開催します。SDGs や地方創生の特別な知識は必要ありません。新しいつながりや、対話や協働の重要性にご興味のある方、ぜひご参加ご検討ください。

登壇者紹介

| Facilitator 01

issue+design 理事

小菅 隆太 | Ryuta Kosuge



1975年生。2010年広報PRコンサルタントとして独立。ビジネスセクター、ソーシャルセクター、パブリックセクターのトライセクターで活動するプロジェクトマネージャー。「社会の課題に、市民の創造力を。」issue+designには、代表作『地域を変えるデザイン(2011)』執筆協力から参画(現在理事)。NPOメンバーとしての活動のほか、経済産業省「次世代空モビリティ政策室」コミュニティマネージャー/台湾ロマンチック街道台三線顧問/シーライン東京PR顧問/株式会社soeasy広報PR顧問/群馬県嬭恋村観光大使/日本愛妻家協会事務局長代理を歴任。「SDGs de 地方創生 GOOD DESIGN AWARD 2019 BEST 100 受賞」ディレクター。

| Facilitator 02

issue+design

藤田 智絵 | Chie Fujita



福岡県出身。社会福祉士。大学で地域福祉を学ぶ。卒業後、小学校の余裕教室を活用した作業所(福祉)で9年管理者として勤務。その教室では小学生から大人、障がいのある方もない方も分け隔てなく接することができる心のバリアフリー空間。福祉は明るい実感。この「明るい福祉」を広げようと邁進。テーマはハンディのある方もない方も住みやすいまち。カラフルなSDGsと出会い、「3. 全ての人に健康と福祉を」の入り口からSDGsにはまっていくな。「SDGsは言葉のパスポート」を知り、その言葉の意味を実感したくて探求をはじめ。このゲームのおもしろさ、深さを伝えたいと思いファシリテーターになる。人と地域の魅力を引き出すお手伝いをさせていただきます。

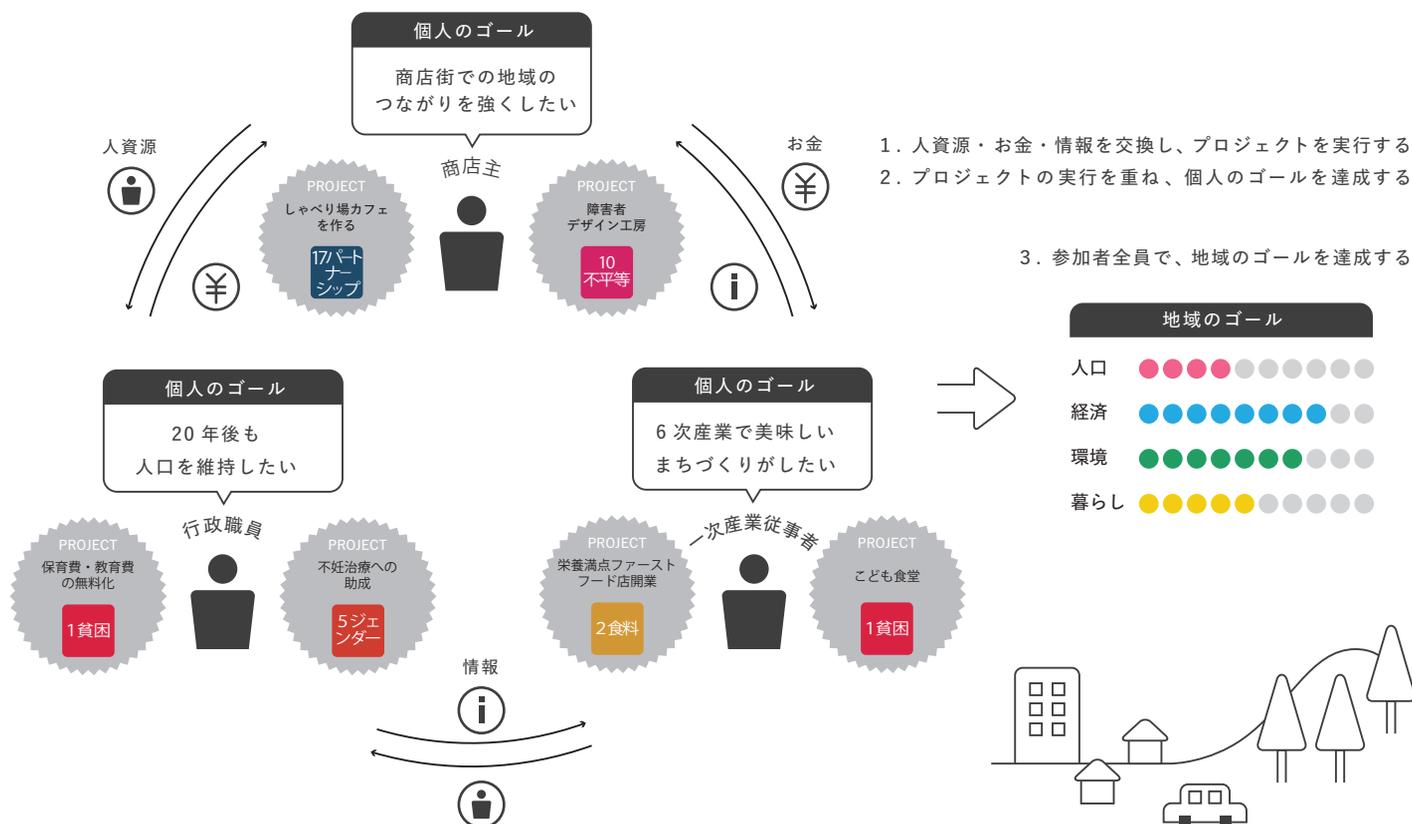
タイムテーブル [全2時間半プログラム]

- 18:30 ご挨拶
- 18:40 講義〈SDGsと地方創生について〉
- 19:10 SDGs de 地方創生ゲーム
- 20:10 ダイアログ〈ゲームと現実世界〉
- 20:50 エンディング



SDGs de 地方創生ゲームとは？

プレイヤーと協働しながら、地域の「人資源」と「お金」を用いてまちづくりプロジェクトを実践し、「個人のゴール」と「地域のゴール」を目指すゲームです。SDGs×地方創生の全体性、協働・対話の重要性を体感的に学べます。



申込方法

「SDGs de 地方創生」カードゲームは今後の伊平屋村の地域づくりにおいて重要な視点を与えてくれるワークショップです。そのためぜひご参加いただきたい方へ優先してご案内差し上げています。事前に参加人数を把握しておく必要がございますので、下記の通り参加可否のご連絡を担当者宛にご一報下さい。

- 回答締切日：令和3年7月21日(水) 17時まで
- 担当者：伊平屋村役場総合経営企画課 野甫 聡
- 連絡先：0980-46-2005
- メール：satoshi-n@vill.iheya.lg.jp